

ご注意ください

風疹が流行しています

厚生労働省の発表では、平成24年度の風疹患者の報告数は、過去5年間で最も多く、増加傾向が持続することが懸念されています。

これまで、風疹に罹っていない方、予防接種を受けていない方はご注意ください！



風疹とは？

風疹ウイルスによっておこる急性の発疹性感染症で、流行は春先から初夏にかけて多くみられます。潜伏期間は2〜3週間（平均16〜18日）で、主な症状として発疹、発熱、リンパ節の腫れが認められます。また、咳やくしゃみなどを介して感染する飛沫（ひまつ）感染症ですので、手洗い、うがい、マスクの着用など、感染予防に努める必要があります。

また、大人が風疹にかかること、発熱や発疹の期間が子供に比べて長く、関節痛もよくみられ、脳炎、血小板減少性紫斑病、溶血性貧血などの重篤な合併症をまれにおこすことがあり、妊婦にうつす可能性もあります。

風疹を防ぐためには？

妊婦（特に妊娠初期の女性）が風疹にかかると、胎児が風疹ウイルスに感染し、難聴、心疾患、白内障、緑内障などの障がいをもつた赤ちゃんが生まれる可能性があるため、しっかりと予防することが必要です。

風疹には特効薬がないため、予防接種を受けることが重要です。特に、定期的予防接種の対象者となっている方は、忘れずに受けるようにしましょう。また、風疹の予防接種の対象者は、子どもと思われがちですが、大人も予防接種を受けて免疫をつけましょう。

定期的予防接種の対象者

【対象】

- I期 1歳以上2歳未満
- II期 小学校就学1年前相当年齢（年長児相当年齢）

【料金】 無料

（町実施の集団接種に限る）
【その他】 日程等については、保健カレンダーや広報でご確認ください。

特に接種をご検討いただきたい方（任意接種）

- ① 妊娠前の女性
接種後2カ月は避妊が必要です。
- ② 風疹にかかったことがない、接種回数は子どもの頃の接種を含め2回です。

風疹ワクチンを受けていない、どちらも不明な成人男性。2回接種しても問題はありません。

③ 妊娠中の女性のご家族
妊娠中の女性は風疹の予防接種を受けられません。

町内で接種できる医療機関（任意接種）

- ・ 八雲総合病院
☎ 0137-63-2185
 - ・ 八雲ユーラップ病院
☎ 0137-62-2878
 - ・ 熊石国民健康保険病院
☎ 01398-2-3555
- ※いずれの病院も予約が必要です。予防接種の予約や料金については、直接医療機関にお問い合わせください。

BCGワクチン 定期接種対象者の変更について

◆変更前

定期接種：生後6カ月未満
（生後3カ月に達した時から生後6カ月に達するまでが、日本小児科学会推奨期間）

◆変更後

定期接種：生後1歳未満
（生後5カ月に達した時から生後8カ月に達するまでが、標準的な接種期間）

◆改正の背景

・ 近年BCG接種後の骨炎・骨髄炎の副反応発生が増加しており、生後早期のBCG接種との関係も否定できない。
・ 近年接種するワクチンの種類が増加し、早期の接種スケジュールが過密化している。
※接種対象・接種日等は保健カレンダーにてご確認ください。



【問い合わせ先】

- ・ 八雲地域 保健福祉課健康推進係（シルバープラザ内）
☎ 0137-64-2111
- ・ 熊石地域 熊石総合支所住民サービス課

POINT

- 今は成人に多い病気で、特に10代後半〜50代前半の男性、10代後半〜30代前半の女性が多く発病しています。
- 特に昭和54年4月2日〜平成7年4月1日生れの男女は接種率が低く、昭和54年4月1日以前に生まれた男性は子どもの頃に定期接種のチャンスがありませんでした。
- 風疹の予防接種は、はしか（麻疹）も一緒に予防できる麻疹風疹混合（MR）ワクチンで受けることをお奨めします。